

## 【全体評価】

このところの新規陽性者の増加傾向に加え、本日の陽性者が30人を超えたことなどを踏まえ、都民に感染拡大の警戒を呼び掛けるため、「東京アラート」を発動する。

### （アラート発動に関する評価）

- 新規陽性者数について、このところ増加傾向を示していたところ、本日の陽性報告数は34人となった。7日間移動平均では16.3と、緩和基準を下回っているものの、30人以上となったのは5月14日以来である。病院の集団感染13人が含まれているとはいえ、警戒すべき数値の状況である。
- 週単位の陽性者増加比はこのところ1を超えて2に近い水準で推移しており、本日は2を超えている。
- 陽性者の状況をみると、集団感染がみられるほか、いわゆる夜の街関連の陽性者が多い。
- 以上の点から、医療提供体制等については十分な状況にあるが、足元の感染者数の増加状況を踏まえ、都民・事業者に感染拡大への警戒を呼び掛ける観点から、「東京アラート」を発動することとする。（アラートの発動は、ステップを変更するものではない。）

### （都民、事業者への呼びかけ）

- 都民に対しては、夜の繁華街など3密の危険がある場所には十分注意することなど、ウィズコロナを前提とした「新しい日常」の徹底をお願いする。
- 事業者に対しては、テレワークと時差出勤の徹底をお願いする。また、施設については、ロードマップのステップに従い、ガイドラインに基づく感染拡大防止対策の徹底を図ることをお願いする。

## 都内の感染状況のモニタリングについて（6月2日（火）現在）

### （感染（疫学的）状況）

#### ① 新規陽性者数 16.3人（+3.4人）

- ・ 7日間移動平均では、緩和の目安である20人を下回っているものの、本日の陽性者数34人は警戒すべき状況（30人以上は5月14日以来）

#### ② 新規陽性者に係る接触歴等不明率 50.0%（△6.7%ポイント）

- ・ 接触歴が判明した方が増えたことにより数値が低下。この他、不明者のうち夜の街関連が一定数確認されている。

#### ③ 週単位の陽性者増加比 2.15（+0.27ポイント）

- ・ 先週末から、1を超えて2に近い水準で推移するとともに、本日は2を超える数値となっており、警戒すべき状況
- ・ 前週に比べて陽性患者の増加傾向が継続しているかどうかを見るための指標であり、一定期間（1週間程度）の傾向を確認する必要がある。

### （医療提供体制）

#### ④ 重症患者数 26人（△3人）

- ・ 全体として低下傾向で推移。レベル1の100床に対しても十分低い水準。

#### ⑤ 入院患者数 312人（△17人）

- ・ 若干の増減はあるが基本的には低下傾向。レベル1の1000床に対しても十分低い水準。

### （監視（モニタリング）体制）

#### ⑥ 陽性率 1日速報値2.1%（+0.2%ポイント）

- ・ 先週後半から若干陽性率が上昇傾向にある。GW明けの感染拡大の状況に留意する必要。検査件数は十分確保されていると考えられる。

#### ⑦ 相談件数 1日速報値938件（+16件）

- ・ 減少傾向が続いたのち、このところ微増傾向。